

～将来を担う子どもたちからの問いかけ～

第6回北斗市子ども議会



令和5年12月20日、第6回北斗市子ども議会が市議会議場において、市内の小学6年生から高校3年生までの子ども議員と市長をはじめとする説明員の出席のもと開催されました。

浜分中学校の四竈利佳子議長の開会宣告のあと、実際の市議会本会議さながらに、北斗市の将来に関する提案や市政運営について、10人が一般質問を行いました。

【子ども議員からの質問事項】

- ・長谷部 豊議員（大野中学校）
「通学路に関する件について」
- ・小川 禪匠議員（石別小学校）
「きれいな北斗の海を残したい件について」
- ・犬島 蒼空議員（谷川小学校）
「楽しく遊べる公園づくりに関する件について」
- ・梅本 瑞生議員（上磯高等学校）
「災害時の高齢者等の避難手段に関する件について」
- ・金澤 由峻議員（茂辺地中学校）
「特認校通学のためのスクールバスに関する件について」
- ・川内谷 咲陽議員（北斗高等支援学校）
「北斗市の特産品をより多く提供する件について」
- ・堀内 心愛議員（秋野小学校）
「食へのことは生きること」への取組みに関する件について」
- ・山下 史玖翔議員（市渡小学校）
「北斗の自然を守る取組みに関する件について」
- ・佐藤 煌大議員（上磯中学校）
「北斗市の公園・スポーツ施設に関する件について」
- ・金谷 柚芽議員（久根別小学校）
「歩道橋に関する件について」

編集後記

▼市民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。
昨年、コロナ禍での新年を迎えましたが、5月に位置づけが2類から5類に移行したことにより、年末はいつもの生活が取り戻せるかと思ったところ、インフルエンザの流行でまだまだ気を引き締めての生活になりそうです。
▼令和5年12月議会は、12月5日から12日までの会期で開催され、7名の議員から一般質問の通告があり、議論を交わしました。
また、令和5年度の各会計補正予算が審議され、市内中学生の制服が統一されることへの購入費補助、物価高騰等対策生活支援事業では、低所得世帯支援、肥料価格高騰対策支援、漁業燃油高騰対策支援、保育所等給食費保護者負担軽減、上下水道事業等対策など、市民の生活に対する補正予算が組まれました。
▼昨年4月の市議会議員選挙は、無投票での当選となりましたが、議席をいただいた以上は、責任の重さを感じ、市民のために議会活動にまい進してまいります。
そして、市民の皆さまが議会に関心を持っていただけるよう私たち議員は、市民の声を市政に届けられるよう様々な勉強をし、議会の情報を発信することで、次期は若人が議員選挙に挑戦したいと思ってもらえるよう頑張ります。
▼本年は平和で穏やかな災害のない年となるよう願っています。

（編集委員 工藤 秀子）

☆市議会だよりをご覧くださいありがとうございます。皆様のご意見感想をお聞かせください。
『☎ 73-3111 FAX 73-6970』『メールアドレス gikai@city.hokuto.hokkaido.jp』

印刷／朝日印刷